



わくわく保育園の節分祭

2月3日(金)は節分。「季節を分ける」ことを意味していることから、節分の始まりを示す立春、立夏、立秋、立冬の前日はいずれも節分ということで、年に4日ありましたが、現在は立春の前日の日だけをさしています。

わくわく保育園では、紙芝居を使って悪い鬼を退治する節分の日の勉強や、折り紙などを使って鬼の面、豆まきの袋などを作り準備しました。「豆まき」では、年長児が「ガオー、ガオー」と鬼役に扮して教室を回り、年中児、年少児などが「鬼は外」「福は内」と勢いよく豆をまいて鬼を追い払い、厄をはらいました。豆まきが終わるとみんなで仲良く豆を食べました。きっとみんなのところに福がくることなのでしょう。



SAKURA
広報

さくら

目次	■ さくら市第1次振興計画基本構想(素案)に関するパブリック・コメントの結果……………	2	■ さくら市体育協会加盟団体紹介・入札結果(1月)…	12
	■ 都市計画税が課税されます……………	5	■ 保健師の健康づくりコーナー・図書館だより…	13
	■ 子どもの安全を守る地域づくりフォーラム…	6	■ 郷土史編さん係(喜連川町史)便り……………	14
	■ タウンピククス……………	7	■ 文芸のひろば・寄贈……………	15
	■ 暮らしの情報……………	8	■ さくら市の文化財めぐり・さくら市ミュージアム…	16

2/15
2006(平成18年)
第21号

さくら市第1次振興計画基本構想(素案)に関するパブリック・コメントの結果

☆意見募集期間 平成17年12月1日(木)～12月28日(水)
 ☆意見の受付件数 4名(うち1団体) 意見総数 16件
 ☆受付方法 郵送:1件 Eメール:2件 持参:1件

市では、平成17年12月1日から12月28日までの間に「第1次振興計画基本構想(素案)」に対する市民の皆様からの意見を募集しました。その結果、4名(うち1団体)の方から貴重な意見をいただきましたので、次のとおり公表いたします。なお、提出された意見等は内容により整理し概要として掲載しています。



《問い合わせ》
 企画課 ☎681-1113 FAX682-0360
 ✉kikaku@city.tochigi-sakura.lg.jp

◎基本構想素案全般

1) 意見

第1章まちづくりの課題、第2章まちづくりの基本理念、第3章 まちづくりの目標、第6章 施策の大綱の関連を明確にするため、展開表を入れてはどうか。

市の考え方

「第5章 政策体系」の中で、基本構想の全体像をお示し致しました。

市の考え方

「(1)自立する都市」を変更し、「(1)持続性のある自立した行財政基盤を確立し、安心して暮らせるまちづくり」を標題とします。

また、「(2)まちの基本は「ひと」「地域」を、「(2)ひとと地域が輝き明るく温かなまちづくり」とします。

ので、削除等はせずこのまま掲載させていただきます。

◎第3章

まちづくりの目標について

1) 意見

「まちづくりの目標」の内容は抽象的で目標が明確でない。基本構想の目標としては例えば、次の項目の中から数項目を掲げてはどうか。

- a、さくら市の良いところは何か、悪いところは何かを分析して探しだし、そのうち重要なものについて、良いところは更に良くする目標、悪いところはそれを改善する目標
- b、人口増加数値
- c、出生率の増加
- d、居住度、行政への信頼度の向上
- f、健康度の向上
- g、効率化による費用の節減額

市の考え方

さくら市第1次振興計画基本構想を策定する上で、その方向性の根幹となる「まちづくり基本理念」は大変重要な内容です

◎第2章

まちづくりの基本理念

1) 意見

標題の(1)自立する都市と(2)まちの基本は「ひと」「地域」とあるが、標題と説明がマッチしていないように思える。また、「自立する都市」は理念を達成するための施策の一つと考えられるので、標題としては適当で

市の考え方

さくら市第1次振興計画基本構想を策定する上で、その方向性の根幹となる「まちづくり基本理念」は大変重要な内容です

2) 意見

「(5)子育て環境を充実する」
 「安心して子どもを産み育てることができるよう、育児相談や保育サービスの拡大など子育て支援に努めるとともに、児童の健全育成のための環境整備に努めます。」とあるが、目的が前述されているので、「子育て支援に努めるとともに」は不要ではないか。

市の考え方

「安心して子どもを産み育てることができるよう、育児相談、保育サービス、学童保育等の子育て環境整備の充実に努めます。」

市の考え方

また、「児童の健全育成のための環境」とあるが、育児相談などと対比して抽象的ではないか。

1) 意見

「(2)地域ネットワークを構築する P16」の部分を、次のとおり修正してはどうか。
 安全安心な社会づくりは、地域からの取り組みが必要です。一人暮らし高齢者や高齢者世帯の見守り、児童生徒の安全な登下校、青少年の非行予防、災害時の相互支援等は地域自らの取り組みが最も効果的であり、重要です。そのためそれぞれの地域にあったネットワークの構築を推進します。

3) 意見

「(6)人権尊重・男女共同参画を推進する P18」は施策の内容の前後に目的があり、理解しにくい。

市の考え方

次のとおり修正します。
 国籍や性別、年齢、異なった

4) 意見

「社会保障制度自体の在り方が問われています。」は、サービスの質が低下する方向に向いており、財政の健全化とサービスの充実とは反比例するように感じられる。どのような施策でサービスの充実するのかの説明が必要。
 (例えば、財源を国民健康保険事業や介護保険事業に最優先に向けるなど)

5) 意見

そのための、広域的な防災対策と救急救助体制構築、警察・消防との連携強化、自然環境に配慮した治山(砂防対策)、治水(河川整備)対策、さらに市民の防災意識の啓発を図り、災害に強いまちづくりを進めます。

市の考え方

第1章 まちづくりの課題
 (1)社会・経済情勢への対応には、現在、社会全体が抱える最も大きな課題として、①地方分権の進展、②少子高齢化、③個人の価値観の多様化、④高度情報化、⑤環境問題の深刻化、⑥国際化の進展を掲げたところで、ご意見の「健康・安全」に関する基本構想は第6章施策の大綱(分野別計画)に盛り込みました。

市の考え方

近年、各地で多発している大規模な自然災害や火災等に対しては、それらを未然に防ぐ予防活動と災害発生時の迅速な対応が重要です。

6) 意見

「青少年が心身共に健やかに成長するためには、まず家庭のふれあいが大切です。明るく温かな家庭とぬくもりのある地域ぐるみの支援体制構築を進めます。」とあるが、「明るく温かな」

7) 意見

P3(1)社会・経済情勢への対応の中に健康・安全を入れてはどうか。

市の考え方

次のとおり修正します。
 青少年が心身共に健やかに成長するためには、まず家庭でのふれあいが大切です。青少年を支える家庭とそれを見守る明るく温かな地域支援体制の構築を進めます。

市の考え方

社会保障制度を取り巻く環境は、少子高齢社会の影響などから年々厳しさを増しています。国では、それらの制度の抜本的な改革について、議論されているところですが、市が保険者となる国民健康保険や介護保険も例外ではありません。そのよう

6) 意見

「青少年が心身共に健やかに成長するためには、まず家庭のふれあいが大切です。明るく温かな家庭とぬくもりのある地域ぐるみの支援体制構築を進めます。」とあるが、「明るく温かな」

8) 意見

「II安心安全なまちづくり」の「災害に強い都市をつくる」について

この施策は、都市部中心の災害と思われる。市には、22%の森林があるが、この中には急傾斜危険地区や山地災害危険地区が多数存在し、これらを含む森林の適正な管理によって災害の危険を避けることができると思われる。

市の考え方

ご指摘のありました「災害に強い都市」とは、さくら市全体のまちづくりという意味を含め記載しましたが、「都市」という表現を「まち」に修正します。また、基本構想に掲げましたとおり、土砂災害等を未然に防止するためには、治山等の対策は重要であると考えます。

9) 意見

「VI 緑豊かなまちづくり」のうち「自然環境の保全」について

市として自然環境のうち森林環境の占める割合は大きい(市の面積の2割強)。したがって自然環境の保全には、森林環境の保全(適正な管理)が重要な

役割を占める。

市の森林2,700haのうち1,300ha(約5割)は人工林である。「緑豊かなまちづくり」には、森林所有者の手入れの意欲を喚起することが、特に間伐作業の推進は、市として重要施策課題なので、これらに意識した施策を講じられたい。(「汗」をかいた者が報われる政治を、我々にとって手入れの張り合いがない収入がない)

市の考え方

さくら市第1次振興計画は、「基本構想」・「基本計画」・「実施計画」により構成します。今回、お示しした「基本構想」は、まちづくりの基本理念・方向性を示すものですので、まちづくりの目標も広義の目標を掲げています。より具体的な目標や数値は「基本計画」に盛り込むこととなります。

ご指摘がありました、「自然環境の保全」については、「基本計画」の「目標6 緑豊かで快適に暮らせるまちづくり」中の「自然環境を保全する」の中で設定して参ります。

また、間伐促進等の林業振興についても同様に、「目標4 豊かさど活力のまちづくり」中の「農林業を振興する」で設定いたします。

◎その他意見

1) 意見

さくら市の観光(温泉など)事業を推進するために一番遅れている点であり、とても大切なことは「おもてなしの心」の教育だと思われる。

行政も観光もサービス(産業)である。これを実現させるためには「おもてなしの心」の教育の実践を行うべき。

市の考え方

行政サービスの向上に関する基本構想は、第6章 施策の大綱(分野別計画)I(3)行政改革を推進する(P16)の中に掲げております。より具体的な施策目標は「基本計画」の中で設定して参ります。

2) 意見

喜連川地区の一部地域では、ある会社の携帯電話が全く機能しない地区が存在する。このような現状は、さくら市にとって悪影響になっており、市の振興を大きく阻害することはあっても利することは無い。市としても「携帯電話のインフラの整備と改善」を事業会社に対して強力に依頼し、市民をバックアッ

プする体制が必要。

また、市が「企業誘致」や「創業を促す」とするならば、光ケーブルによる通信インフラが必須となる。これらの整備も事業会社に対して強力な働きかけが必要。

これからは、あらゆる産業(農業からサービス業まで、さらには学校や役所も)や一般家庭でも上記のインフラの整備が必須となり、インフラの優劣が市の振興・発展のキーになる。

市の考え方

情報・通信環境に関する基本構想は、「第6章施策の大綱(分野別計画)V(7)情報・通信環境を充実する」に掲げております。より具体的な施策目標は「基本計画」の中の「施策と主要事業」で「ブロードバンド等情報インフラ等の整備促進」を掲げます。

3) 意見

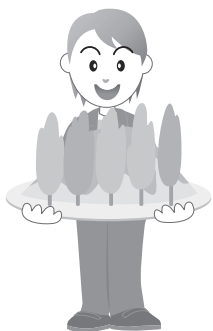
2,700haの森林は、さくら市にとって身近な生活環境の保全や保健休養の場を提供する里山であり、人の森林の豊かな関係を回復・創出する場として、いろいろなか形で保全や利用のための活動の可能性を秘めている。しかし、現在手入れの行き届かない森林の荒廃が進んでおり、市民ばかりでなく他市町村から

ゴミや産廃の捨て場として心もとない行為が目立っている。森林からの恩恵を理解しない(関心の無い)市民が増加すれば、森林の荒廃はさらに加速するであろう。

栃木県では「森林環境税」の導入について検討をはじめている。下野新聞の論説では「森林は貴重な環境資源であり、すべての県民の財産だが林業家だけにまかせておいては、もはや守れない。森林を保全していく上で森林環境税の導入は有力な手法だろう」と述べている。市としても森林林業施策の一つとして市民に率先垂範し、財産である森林の価値を理解し、関心度を高め、「森林環境税」の導入環境をつくる必要があると思われる。

市の考え方

さくら市にとっても、緑豊かな自然を形成する森林は貴重な財産に違いありません。「森林環境税」の導入に関しては、県の動向も踏まえ、今後十分な論議を重ねる必要があると考えます。



平成18年度から 都市計画税が課税されます!

◆都市計画税とは??

都市計画事業(下水道事業等)を行う費用にあてるため、都市計画区域内に所在する土地、および家屋の所有者に対して課税する目的税の事です。

このたびの合併による不均一課税解消のため、旧喜連川地区も都市計画税が課税となります。

《課税区域》

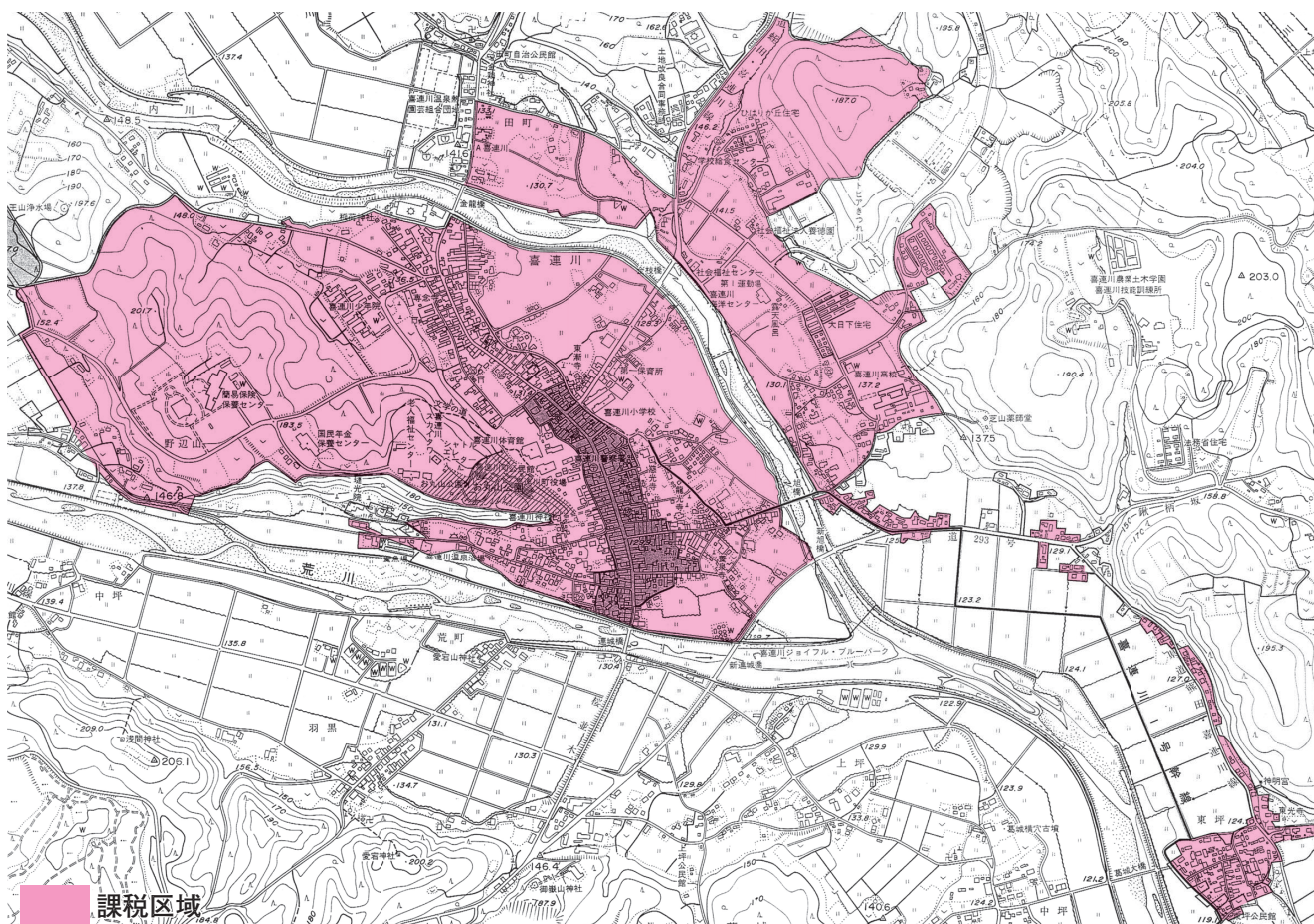
- ①都市計画法による用途の指定地域(工業専用地域および準工業地域を除く)
- ②「喜連川都市計画下水道」計画区域および区域外の下水道流入区域(注1)
(注1)「区域外の下水道流入区域」とは、賦課期日〔1月1日〕現在、「喜連川都市計画下水道」計画区域外の区域において、下水道に接続している地域をいいます。

《課税額》

土地・家屋の価格(課税標準額)×税率0.1%(注2)

(注2)平成18年度は税率0.1%、平成19年度以降は0.2%の税率となります。

《問い合わせ》 税務課 ☎681-1114



税務課からの お知らせ (申告用直通電話)

申告期間中のお問い合わせ先は次のとおりですので、お間違えのないようご利用ください。

■ 2月15日(水)～24日(金)

喜連川庁舎第2庁舎2階会議室 ☎686-6675

■ 2月27日(月)～3月15日(水)

さくら市役所第2庁舎2階会議室 ☎681-0016

塩谷地区子どもたちの安全を守る 地域づくりフォーラムが開催されました

主催：県教育委員会

1月31日(火)
午前10時～
午後4時
氏家公民館

子どもの安全を守るために、各学校、地域等で様々な取り組みがなされています。このフォーラムはそういった活動の参考になるようにと県教育委員会が主催となり開催され、学校の先生、保護者、地域の方々など、多くの方の参加がありました。

午前の部では、Aコース(商店街、住宅街) Bコース(国道、大型店舗、公園) Cコース(農道、宅地開発中)の3つのコース8班に分かれ、実際に各所を歩き、地域に潜む危険箇所調べをしました。

講師は子どもの平均的な身長に合わせた120cmの棒を持ち、大人の目線からだけではなく、子どもの目線から見た危険な箇所について説明をしました。参加者は、つい見落としがちなのを発見できたり、今までなんとなく気づいていた箇所も再認識でき、とても有意義な研修ができたと話していました。

午後の部では千葉大学教授で、子どもの遊びと犯罪空間に詳しい中村攻氏の「子どもを犯罪から守るまじづくり」と題した講

演が行われました。その後分散会では、「今すぐできること」「計画的に考えていくこと」などが熱心に話し合われました。



子どもが大勢集まる公園ですから危険箇所調べが必要です。



▲前から見ると小高い丘、後側の様子はどうかがい知ることができません。

▶子どもが隠れてしまう高さの遊び場もあります。子どもが何をしているのか把握できません。



▲子ども1人での利用は避けた方がいいのではないかと意見もありました。



▲見通しの良い農道も車による犯罪に巻き込まれる可能性があります。

高いフェンスや石堀、植木、盛り土など、死角ができる場所は要注意です。また、空き地や駐車場、街灯がない道路も注意が必要です。他にも、汚れた場所、手入れのなされていない場所、人がない場所など、実際に歩いてみないとわからない箇所がたくさんありました。皆さんも、お住まいになられている地域の意外な危険箇所をあらためて考えてみてはいかがでしょうか。子どもが安心して安全に遊べる日が一日でも早く来るように、地域全体で子どもたちを守っていきましょう。



さくら市では…

栃木県から各種団体への子どもたちの安全確保に係る協力の呼びかけをしたところ、さくら市では次の2つの団体の協力が得られました。

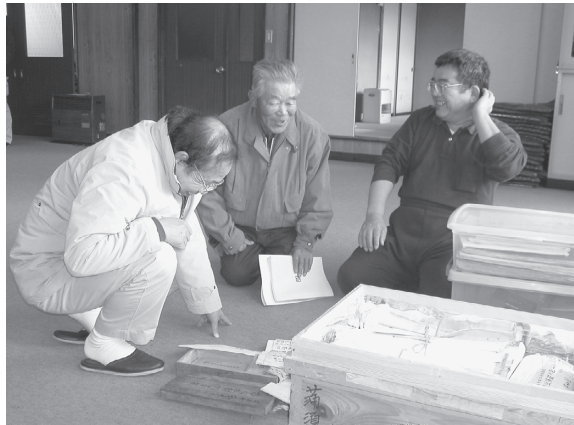
社団法人さくら市シルバー人材センターでは、防犯ステッカー等を掲示し、業務に付随してのパトロール・緊急避難所の提供(子ども110番の家としての協力)を、さくら市老人クラブ連合会では、構成員等へ協力要請、防犯資料の配布などを行います。

蒲須坂行政区が 文化振興で地域おこし

「うちにはこんな物があるヨ」とか「…は、子どもたちに教えておきたい」ということをお知らせください”このフレーズにあるように蒲須坂行政区（福田具久行政区長）では、現在、地域をあげて『蒲須坂の歴史を掘り起こし、後世に伝える』運動を展開中です。

そんな中、行政区長から「気になる文書があるので、ぜひ調査に来て欲しい」と生涯学習課に連絡が入りました。蒲須坂公民館に集められたJAしおのや蒲須坂倉庫にあった古文書、行政区が管理していた引継ぎ文書、さらには寛文10年（1670）に開発されたとされる蒲須坂新田村で代々名主をつとめていた福田力さん（写真・中央）宅の文書などを調査した結果、貴重な史料であると判断し、お預かりすることにしました。

市民の皆さんも「うちにはこんな古文書があるヨ」とか「未来に残したい文化財があるヨ」等の情報を見たり聞いたりした時は、お気軽に生涯学習課（☎686-6621）までご連絡ください。



立志式に贈られた“ふくろう”



さくら市老人クラブ連合会女性部が、2月3日に立志式を迎えた市内の中学2年生451名へ、記念品として“ふくろう”を贈りました。このふくろうは、2枚の布を縫いあわせて綿を詰め、目と鈴をつけたものです。

老人クラブ女性部では、健康体操や和紙手芸の研修会を通じて、会員の親睦を図るという目的のもとに集まりをもってきました。この集まりで作ったみんなの作品を、少しでも地域の役に立てたいという思いから中学生への贈りものとして“ふくろう”作りを始めました。今回も氏家・喜連川地区にそれぞれ分かれて集まり、一人ひとりが1個1個に心を込めて作り上げた“ふくろう”に立志式おめでとうのカードが添えられています。石川陽子女性部長は「明るく健やかに成長されることを祈りながら1針1針心を込めて作りました。」と笑顔で話していました。“ふくろう”は、老人クラブ会員から14歳の少年少女たちへの心からの激励であり祝福なのです。

塩谷地区芸術祭入選作品の展示

昨年11月、塩谷地区芸術祭高根沢会場に出品された作品の中で、入賞された市民の作品約40点を喜連川公民館ロビーに展示しています。展示されているのは、詩・短歌・俳句・川柳の、いずれも力作ぞろいで、26日（日）までが展示期間です。一度ご覧になってみてください。

入賞者は次のとおりです。（特選のみ掲載、敬称略）

詩	笹沼	カツ子
短歌	小菅	タマ
俳句	鈴木	久樽
川柳	吉澤	爽風
〃	大木	久仁子



お知らせ

喜連川温泉施設協議会からのお知らせ

喜連川温泉施設協議会では、市外、県外から来るお客様に、喜連川温泉に入っていたり、

「さくら市の名所マップ(仮称)」の作成を検討しています。

ご紹介いただき、一般的な市の名所とあわせて隠れた名所を

「応募期限」 3月31日(金)まで(必着)

応募方法

官製はがきかEメールで住所・氏名・電話番号を明記の上、「自分で推薦するさくら市の名所、旧跡、行事等とその理由」を書いて道の駅きつれがわへお送りください。

「応募期限」 3月20日(月)まで(消印有効)
「賞品」 ・ピタリ賞
ペア宿泊券(かんぼの宿、国民年金保養センター、ハートピアのうちお好きな施設)

市生涯学習学びガイド 2005保存版でまえば学び塾(市民編)に新メニューが加わります

「でまえば学び塾」は、市民の皆さんが学びたい内容をメニュー表の中から選び、市民ボランティア・公共機関・市職員が講師となり学習をお届けする「でまえば講座」です。

市内に在住・在勤・在学しているおおむね10人以上(市民編は5人以上)のグループで利用できますので、ぜひ、ご活用ください。

相談に応じて・市内全域
「ねんきんダイヤル」は、お客様からの電話を全国の年金電話相談センターのうち、回線の空いているところにお繋ぎします。

ページをご覧ください。
http://www.sia.go.jp/
「ねんきんダイヤル」は、お客様からの電話を全国の年金電話相談センターのうち、回線の空いているところにお繋ぎします。

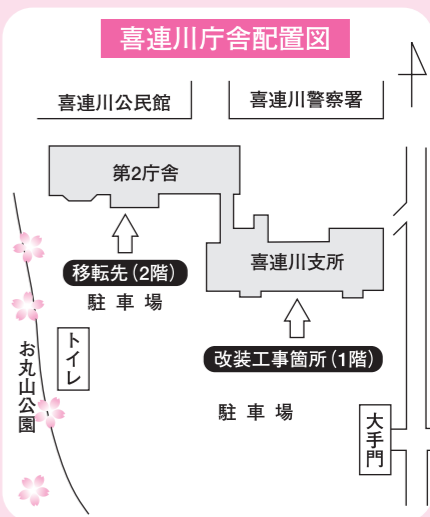
「生け花」を通して伝統文化を考えた、伝えていく。
「対象」 小・中学生・一般成人
「活動可能日・範囲」 第1・3土曜日(午後)・喜連川地区

「ねんきんダイヤル」は、お客様からの電話を全国の年金電話相談センターのうち、回線の空いているところにお繋ぎします。

「ねんきんダイヤル」は、お客様からの電話を全国の年金電話相談センターのうち、回線の空いているところにお繋ぎします。

喜連川支所の改装工事に伴う事務所の一時移転について

喜連川支所の改装工事を実施するため、工事期間中事務所を一時移転いたします。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。
☆改装工事の目的
①窓口カウンターを低くし、椅子に座って申請等ができるよう改善する。
②窓口の待合いスペースを拡張し、申請書の記載台を設置する。
③施設の老朽化に対する修繕および室内を明るくするための改修を行う。



リバーサイドきぬの里(優良宅地販売)が価格改定で、よりお求めやすくなりました。

価格を改定しました
●販売価格: 723.7万円~2,195.6万円
●販売面積: 191.39㎡~657.38㎡
●公売区画数: 36区画
●所在地: さくら市上阿久津地内
●交通: JR氏家駅より車で10分
●地目: 宅地
●学区: 南小学校・氏家中学校
●設備: 公共上下水道
●土地のみ分譲
●お問い合わせ: 都市整備課 ☎681-1120



65歳以上の方、貯筋しにきませんか? ハッスル教室のお知らせ

寒さで体がちぢこまる時期、「貯筋体操」にチャレンジしてみませんか? 肩こりや腰痛、膝の痛みのある方でも無理なく参加できる教室です。ぜひ、ご参加ください。
☆日時 ☆ 3月7日(火) 午前9時30分~正午
☆場所 ☆ 喜連川保健センター
☆内容 ☆
① 血圧・体力測定(握力、開眼片足立ち、5m歩行)
② 貯筋体操(足の衰えや転倒をふせぐ体操)
③ 足のお手入れ・マッサージ
講師: 尾形晴子運動指導士
☆対象 ☆ 65歳以上の方
参加希望の方は、喜連川保健センター(☎686-1088)までお申し込みください。



☆さくら市体育協会の加盟団体を紹介します☆

バスケット協会

少子高齢化の現代、子どもたちは、クラブや教室に入って運動する子と、全く運動をしない子に極端に分かれています。

さくら市バスケットボール協会は小学生を対象とした教室を行っており、栃木県バスケットボール連盟とスポーツ少年団に登録して、各種大会に参加しています。また、一般バスケットボールクラブも少人数ながら、日本バスケットボール連盟と栃木県クラブバスケットボール連盟に登録して、大会に参加しています。

ミニバスケットボール教室、一般バスケットボールクラブともに部員を募集しています。お待ちしております。

《申し込み・問い合わせ》

ミニバスケットボール教室、一般バスケットボールクラブともに



喜連川地区
阿久津宣孝
☎685-3619



氏家地区
小菅 崇史
☎682-4027

太極拳協会

太極拳協会は、旧氏家町の国際交流事業から始まった太極拳活動を源としています。活動を始めてから13年が経ち、現在の会員数は61名。市民、さくら市内に勤務している方、他にもさくら市に関係のある方々が会員です。

太極拳は世界的にも広がりをもせる立派な競技スポーツです。しかし、綺麗にそして正確に演舞することは当然の目標ではありますが、私達は第1に健康維持向上、そして第2に仲間づくりを目的に掲げて活動を続けています。太極拳は文字が示すとおり武術から始まった健康運動。ゆっくりとした動きですが、運動量は相当なものです。生涯スポーツといわれるように、老若男女、誰もが身体に無理をかけずに健康づくりをするには、太極拳は最適な運動です。

今、太極拳教室では簡化太極拳24式、楊式太極拳40式、太極剣32式を中心に活動を行っています。見学も含め随時会員の入会を受けておりますので、体力不足を感じている皆様、ぜひ体験してみてください。
太極拳協会会長 齊藤三枝子

練習日：毎週火曜日午後7時から8時30分まで

会場：氏家体育館

問い合わせ：遠島 ☎682-5807



入札結果（1月）

《問い合わせ》 財政課 ☎681-1122

入札日	工事名	工事概要	請負額(円)	請負業者名
1月16日	押上小学校プールサイド改修工事	床シート撤去・新設	3,255,000	サンワ産業(株)
1月16日	喜連川中学校校体育館外装工事	屋根塗装・外装撤去・新設	8,610,000	海老原建設(株)
1月16日	道路側溝整備工事〈K2017号〉	側溝・柵・舗装工	2,898,000	海老原建設(株)
1月16日	歩道新設工事〈U1-20号〉	擁壁・小型水路・柵・舗装工	6,195,000	(有)青木組
1月16日	道路改良工事〈U1204号・U1205号〉	小型水路・柵	9,345,000	友建工業(株)
1月16日	平成17年度さくら市道路台帳補正業務委託	道路台帳整備	2,236,500	国際航業(株) 宇都宮営業所
1月31日	道路改修工事〈U2054号他〉	蓋版設置	1,911,000	(株)笠井組
1月31日	勝山公園防護柵設置工事	擬木柵設置	2,604,000	(株)ティアイユウ
1月31日	平成17年度 園場整備に伴う配水管移設工事	配水管布設・消火栓設置	2,362,500	村上建設(株)
1月31日	道路改良工事〈U1310号〉	小型水路・舗装工	9,135,000	西川建設(株)
1月31日	平成17年度 街路樹更新工事	植栽工	325,500	上野農園
1月31日	平成17年度 荒川桜づつみ植栽工事	移植工・植栽工	493,500	(有)木村造園
1月31日	平成17年度 さくら市喜連川支所改装工事	床改修・壁改修・天井改修	7,329,000	船山土工建業(株)
1月31日	平成17年度 道路維持管理業務委託	道路清掃・舗装修繕・植栽維持・電気設備・道路巡回	5,197,500	笹沼建設(株)
1月31日	平成17年度 さくら市道路路面性状調査業務委託	路面性状調査	3,675,000	ニチレキ(株)関東支店
1月31日	平成17年度 女性アグリセンター水源施設改修工事	さく井工・電気工事・配管工事	2,394,000	荒牧空調工業(株)

保健師の健康づくりコーナー

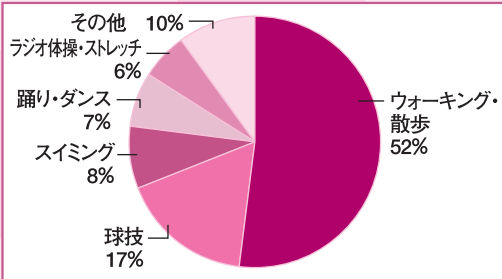


《問い合わせ》氏家保健センター ☎682-2589・喜連川保健センター ☎686-1088

はじめましょう…体力づくり！

立春も過ぎ、そろそろ体力作りをしようと思いの方もいるのではないのでしょうか。

平成17年度健診結果相談会に参加されたさくら市民の5人に2人が、何かしらの運動をしているという結果がでています。では、どんな運動をしているのでしょうか。



特別な場所や道具を必要としないウォーキングは、スポーツが苦手な人や高齢者でもできる手軽な運動なので、実施している人が多いようです。また、ウォーキングは、酸素を十分に体内に取り入れて行う有酸素運動で、息が軽くはずむくらいのレベルで長時間続けることができます。脂肪を燃やし、体脂肪を減らす効果もあります。

「これから運動を始めたい!」「みんなで楽しく運動をしたい!」等とお思いの方、保健センターでは、各種の教室を実施しています。広報紙等で日程などをご確認の上ご参加ください。お待ちしております。



「前はパーで胸はグー、そーれ。」

ゆうゆう ウォーキング



体が温まった後の
ストレッチは柔軟
性を高めます!

筋力アップ 教室

図書館

開館時間

午前10時～午後6時

2月の休館日

氏家図書館 17, 24, 28日

喜連川図書館 20, 27, 28日

☆おはなし会☆

氏家図書館

2月18日・25日 午後2時30分～
わらべうたの会 2月16日 午前11時～

喜連川図書館

2月18日 午後2時30分～



楽しいおはなしがいっぱいです♪(クリスマススペシャルより)

☆ブックスタート(8か月児対象)☆

氏家図書館

2月28日(火) 場所:氏家保健センター

☆新着図書のお知らせ☆

- ・生協の白石さん /白石昌則 著
- ・東京タワー /リリー・フランキー 著
- ・吾輩は猫である (声にだすことばえほん) /夏目漱石 文



☆文芸講演会 児童文学作家 工藤直子氏を迎えて☆

- 日時: 3月26日(日)午後1時30分～3時30分
- 場所: 氏家図書館 2階学習室
- 参加費: 無料
- 参加定員: 市内在住の小学生から大人80名
- 申込方法: 3月15日(水)までに氏家図書館へお申し込みください。

参加を希望される方は、事前に作品をお読みください。カウンター前のお薦めコーナーに並べてあります。

☆喜連川図書館新着CDのお知らせ☆

- musiq/ オレンジレンジ
- ケツノポリス4/ケツメイシ
- Going [2001～2005]/ゆず
- secret/倅田来未
- ether/レミオロメン
- Single Selection 2 /kinki kids
- ベスト/ピンクレディー
- MIMI/マライア・キャリー
- アランブラの思い出～スペイン名曲集3
- 鋼の錬金術師 COMPLETE BEST
- 昔話ふるさとへの旅(栃木県)

その他多数

ぜひご来館ください。

氏家図書館 ☎682-9889 <http://www.lib.ujie.tochigi.jp>

喜連川図書館 ☎686-7111 <http://www.lib.kitsuregawa.tochigi.jp>

わがさとに
愛と
誇りを！

郷土史編さん係
喜連川町史
93

お問い合わせは
郷土史編さん係
(喜連川町史)へ
☎686-6622

☆考古部会☆

旧喜連川町の 中世石造物

中世石造物調査の概要

考古部会では、平成十六年六月から約一年半をかけて、旧喜連川町内の中世石造物の悉皆調査を実施しました。中世石造物とは、五輪塔・宝篋印塔・板碑などです。いずれも供養のために立てたもので、現在ではほとんどが墓地などに集められています。特に無縁塔の周囲で多く見かけます。調査の結果、約千三百点の石造物が確認されました。一点ごとにカードに記入し、個々に撮影した写真は2千枚以上になりました。週末、墓地の中をうろうろ



齋藤 弘 専門委員

していた怪しい人物(?)、それは私達だったかもしれません。

五輪塔の分布

五輪塔とは、密教でいう空・風・火・水・地の五大を表した石塔です。墓地で丸や三角の石を見かけたら、五輪塔の部品に違いありません。上から空風輪・火輪・水輪・地輪の四個の石を重ねるのが基本形です。旧喜連川町には、室町〜戦国時代の五輪塔多数がありました。県北としては、分布がたいへん濃密なのに驚きました。特に内川・荒川流域に多く、江川流域では上河戸地区にたくさんありました。金枝・鹿子畑地区には少なく、穂積地区のようにまったく見当たらないところもありました。

五輪塔のほとんどが安山岩製でした。高原山付近の産出ではないかと思っています。戦国時代の後半には、河原石を素材とするようになります。この場合、隅に自然面を残します。形はゆがみますが、手に入れやすい石材です。この頃需要が急に伸びたので、一方、普濟寺の墓地には凝

灰岩製の水輪がありました。上下にややつぶれた形態は南北朝時代の特徴です。金枝城にかかわる有力者の供養塔と考えられます。有名な五月女坂弥五郎殿の五輪塔は、町内最大の立塔で、その型式から鎌倉末〜南北朝期のものと推定されます。天文十八年(一五四九)の五月女坂の合戦とは、時代が合わないのが頭痛の種類です。この時期の大型五輪塔であることから、喜連川塩谷氏本家にかかわる可能性があります。また、江戸時代の喜連川藩と宇都宮藩の境界を示す塚群の延長上、奥州街道の傍に立っていると、いう位置も気になります。



上河戸五斗内齋藤家墓地

宝篋印塔の銘文

宝篋印塔とはもともと経典を納めた塔でした。上から、棒状の相輪部・屋根状の笠部・塔身部・基礎部・反花座からなっています。これまで知られていなかった中世にさかのぼる宝篋印塔も、今回の調査で少数ながら確認できました。璉光院には康永元年(一二三二)銘宝篋印塔がありました。



基礎部・塔身部・笠部・相輪部、宝篋印塔の基座部分、璉光院の宝篋印塔の基礎部、拓本

板碑の種類

現在のところ最古の石造物は、『資料編2 古代・中世』にも載っている穂積小郷野発見の嘉暦四年(一二二九)銘板碑です。鎌倉時代、奥大道(鎌倉と平泉を結ぶ幹線道路)に面したこの地に、関東南部に厚く分布する武蔵型板碑が立てられたのです。秩父産の緑泥片岩を素材とした青い色の塔婆で、梵字や銘文などが刻まれています。こうした武蔵型は、横町・葛城・鷲宿地区にみられます。

一方薬師山の参道脇には、額

の突出した板碑が祀られています。銘文判読不能です。石材は赤色味のある安山岩で、那須(会津地方)に多い型式です。上河戸地区にも、こうした額の突出した板碑がいくつかありましたが、見たところ石材は五輪塔と同じ安山岩です。

龍光寺の康永元年(一二三二)銘板碑は指定文化財にもなっていますが、自然石に梵字と銘を刻んだ板碑は、旧氏家町に多くみられる型式です。それとこの年号、教育委員会所蔵の自然石板碑と、なぜか二つもあるのです！

旧喜連川町は武蔵型板碑の北限に近く、いくつかの地域色の強い板碑が交錯する、興味深い地域であるといえるでしょう。

人々はなぜ塔を建てたのでしょうか。そしてその分布はどのような歴史を物語るのでしょうか。今回の調査で、手がかりをたくさん得ることができました。ご協力頂いた皆様に厚くお礼申し上げます。

執筆者

専門委員 (喜連川町史)

齋藤 弘

(県立佐野高等学校校定時制教諭)

文芸のひろば



＊寄贈（敬称略） ありがとうございました

- 【氏家養護園】
 ▼りんご1箱 氏家 高橋道雄 菓子15袋・雑巾50枚 古着38着 氏家 小林ヨネ ビデオテープ（ソフト）2本 宇都宮市 ほかほか亭 2ビザ10箱 菓子11箱 2コロッケ2箱
 ▼蒲須坂郵便局長 巴斯ター60枚 氏家 渡辺和美 ショートケーキ38個 蒲須坂 蒲須坂スミレ 靴型お菓子34個 ポテトチップス12袋 ポップコーン12袋 ウルツジュース90缶 クリスマスプレゼント38人分 慰問活動 宇都宮市 サントラの会 ラーメン35人分 マフラー40本 お菓子40袋 氏家 めん屋来庵
 【氏家小】
 ▼スポーツ用品券5万円分 草川 鈴木穂夫 故鈴木保夫
 ▼【押上小】
 ▼図書カード5万円分 押上 長嶋 剛 故長嶋サイ子 図書カード5万円分 押上 上 矢古宇 敬 故矢古宇チカ 図書カード5万円分 長久保 小島克己 故小島ミツ
 【熟田小】
 ▼書架10万円相当 松山 猪瀬圭市 故猪瀬ヒロ 図書カード3万円分 狭間 石原正男 故石原 守
 【喜連川小】
 ▼わら細工 天1点 鷺宿 小川魁三
 【氏家中】
 ▼図書カード3万円分 狭間田 石原正男 故石原 守 スポーツ用品券5万円分 草川 鈴木穂夫 故鈴木保夫
 ▼さくら市ミュージアム
 ▼金5万円 氏家 氏家ロータリークラブ
 ▼金10万円 氏家 グループ「ゆい」 金10万円 長久保 小竹章夫 故小竹章元 木彫 不動明王 宇都宮市 浪花 清
 【社会福祉協議会】
 ▼金20万円 大野 平石 忠 故平石光雄 金10万円 松山 猪瀬圭市 故猪瀬圭市
 ▼ヒロ 金10万円 上阿久津 鈴木武雄 故鈴木ハル 金10万円 鷺宿 笹沼昭司 故笹沼愛子 金5万円 川岸 熊谷豊子 故熊谷弘章 金5万円 草川 鈴木穂夫 故鈴木保夫 金5万円 長久保 小島克己 故小島ミツ 金2万円 氏家 猪瀬哲二 金9,409円 松島 鈴木賢一 金9,900円 下河原 中山俊一 金1,500円 馬場 手塚芳徳 金1,101円 氏家 吉澤糸子 金1,500円 匿名 金5万円 三菱ふそうトラックバス労働組合 金37,226円 パシフィックスポーツプラザ 氏家 一同 金31,911円 宇都宮市 養護園餅つき大会実行委員会 直売組合 金2,625円 福祉バス利用者
 ▼【うのはな作業所】
 ▼金5万円 櫻野 栗橋 一 故栗橋ト

俳句 木島 松宵選

冬銀河生きよ生きよと瞬けり
 喜連川 川島 和夫
 小春日や講話の異人辞儀低く
 草川 江連 悦郎
 薬湯にとつぷり浸る冬ごもり
 喜連川 井上奈緒子
 祭典の街灯きらきら踊る雪
 草川 田嶋 和江
 角巻の裏の緋色の記憶かな
 氏家 小倉 夢扇
 落葉道隠れし石につまづけり
 狭間田 小林ケイ子
 惜しまれて職場去り行く師走かな
 松島 飯島 聖子
 縄跳びの揃ふ足並冬日和
 蒲須坂 福武サチ子
 寄り添いて風にふくらむ群雀
 氏家 八木澤紀子
 左義長のはじけて御空輝けり
 上阿久津 小林美江子
 くれないはさきがけの彩寒牡丹
 氏家 大森 ミヨ
 生き字引といわれる人や筆初め
 押上 村上 アサ
 星空や遠出に古き冬帽子
 櫻野 大島 浜子
 も一人の我につぶやく除夜の鐘
 櫻野 綱川 ヒロ
 落葉せし庭に艶めく寒椿
 喜連川 斉藤 輝子
 朋友の米寿の祝や冬日和
 エリム 中山 イク
 大げさに老女抱えし寒南天
 氏家 村上 裕子
 水上に妖精となる十五歳
 草川 村上 恒子
 和やかに居間彩りてシクラメン
 氏家 小竹 偉千

短歌

浅川 悦子選

犬の名も連ねてありし賀状かな
 氏家 西海 順子
 秋深く燃ゆる山嶺那須おろし
 喜連川 鈴木 里吉
 菊刈れば庭に寒さの戻りけり
 草川 村上 文雄
 わだかまる胸をなでつつ幾日過ぐ
 生のあかしと自らにいふ
 富野岡 鈴木 久子
 何時しかに日の出は六時すぎとな
 り冬深まりて身の引きしまる
 富野岡 見目 政子
 手を洗ふ野菜を洗ふ鍋洗ふ物洗ひ
 をれば心しずまる
 柿木澤 坂本寿津子
 あけすけに語りて笑ふ友はみな葉
 持参の老人旅行
 氏家新田 小菅トモエ
 ふつふつと小豆の煮ゆる音のみの
 午後の厨に安らぎてをり
 氏家新田 小菅 タマ
 スーパーに我が憧れの曲流れるて
 レジの係りにふと声かけぬ
 櫻野 中田 アヤ
 玄関に孫の赤き靴あるを子の無き
 客が微笑みて指す
 狭間田 小林ケイ子
 夕映えに香風溪の紅葉は一きはま
 ぶし光あふれて
 氏家 小野 朋子
 宝生寺の楓の紅葉銀杏の黄圃む翠
 の杉も檜も
 櫻野 栗橋テル子
 いただきし好意うれしく大根を洗
 えば白の盛り上がりくる
 鷺宿 鈴木梨佐子

川柳 松平 祐宣選

反抗をしたと思えぬ子の寝顔
 上阿久津 阿久津千鶴
 にぎり飯かたちで分る嫁姑
 狭間田 石川 究子
 割烹着まだまだ似合う嫁の留守
 長久保 人見 恒子

パソコンを教えてくれし孫にまつ
 半時かけてメールをおくる
 喜連川 山口 敏子
 腕時計はずして浜に寝転べば波は
 地球の鼓動を伝う
 鷺宿 笹沼美代子
 なわとびの大波小波元氣よく全校
 生徒が大地をゆらす
 鷺宿 村上 芳枝
 野分け雲見知らぬ地へとただ急ぐ
 明日はいづこや帰るあてなし
 氏家 大森 ミヨ
 隣り家で預かるおさなほんとうに
 悲しいといふ声にて泣きぬ
 葛城 関 登志子

お詫びと訂正

広報さくら2月1日号(第20号)19ページの広報カレンダーの中に間違いがありました。

11日(土)の行政相談・心配ごと相談、18日(土)の心配ごと相談、25日(土)の人権相談・心配ごと相談はいずれも実施がありません。

広報さくら2月1日号(第20号)16ページ文芸のひろばの短歌に間違いがありました。正しくは次のとおりです。

遺作展の絵のそれぞれに潜みいる夫在りし日の声の聞え来
 喜連川 手塚幸子様
 採る人もなきかたわわに実をならす柚子の大樹に冬の陽の射す
 葛城 斉藤節子様
 訂正とともに関係者の方々にお詫びさせていただきます。

広報さくら 第21号

編集・発行 さくら市企画課
 〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771 ☎028-681-1113

さくら市の文化財めぐり

もく ぞう しち かん のん
木 造 七 観 音

昭和52年2月8日

市指定 狭間田元組・薬師堂



狭間田元組の薬師堂に安置されている七観音です。この仏像は江戸時代中期の貞享2年(1685)、下総国岡田郡村岡村(現茨城県下妻市旧千代川地区)仏師の木喰(もくじき)三誉相頼によって彫られたものです。

各観音には千体仏、氏名や年月等を書いた祈禱符、祈願文がびっしりと胎内に納められています。

それらの中には女性の名前や月待ち信仰を示す札もたくさん納められています。これは唯一坐像であり十九夜の信仰仏である如意輪観音を中心に月待ち信仰の対象として女性に厚く信仰されてきたからです。

七観音は現在に至るまで地域の人によって大切に守られており、年2回、春と秋の縁日だけ、厨子の扉を開けて拝むので、拝観できます。今年の春の縁日は3月5日(古来は10日)夕方の予定です。

指定文化財や埋蔵文化財の問い合わせは生涯学習課

☎686-6621

✉syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp

さくら市の人口

	人口	前月比
人 口	41,794人	-20
男	20,827人	0
女	20,967人	-20
世帯数	13,714世帯	2

2月1日現在(住民基本台帳人口)

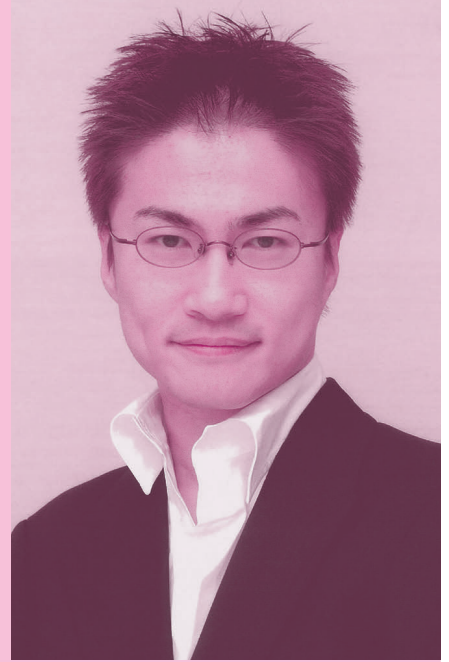
交通事故発生状況(人身事故)

平成18年1月末日現在(前年同月比)

さくら市		平成17年	平成18年	同年比	栃木県		平成17年	平成18年	同年比
		件数	30	24			-6	件数	1,278
	死者	0	0	0	死者	12	13	1	
	負傷者	46	34	-12	負傷者	1,640	1,567	-73	

さくら市合併記念 さくら学び塾
生涯学習
振興大会
開催!

今回、さくら市合併を記念し、「五体不満足」等の著書で有名な乙武洋匡さんをお招きし、現在、スポーツライターとして様々なスポーツ選手と接して感じるなどをお話いただきます。(詳しくは、2月12日(日)新聞折込みをご覧ください)



〈日 時〉 2月26日(日) 午後1時~3時30分

〈場 所〉 氏家公民館ホール

〈内 容〉 ☆トークショー

「スポーツと私とチャレンジ精神」

スポーツライター 乙武 洋匡氏

☆市内のボランティア活動の紹介

〈参加費〉 無料

*ただし、入場整理券が必要です。

配布は、2月19日(日)から 氏家公民館・喜連川公民館で、午前9時から午後5時まで配布いたします。また、配布は、取りに来られた方、お1人につき、2枚までとさせていただきます。

*講演会当日は、駐車場が込み合うことが予想されますので、市役所駐車場等もご利用ください。

さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-

◆展示案内

◎第57回企画展 四斗薪遺跡の世紀~古墳時代の始まりと豪族居館~
2月18日(土)~3月26日(日)

◎第3回さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館- こども絵画展
2月18日(土)~3月26日(日)

◎第9回うのはな手まりの会作品展 2月19日(日)~3月18日(土)

☆ギャラリーコンサート 青山(小林)真弓コンサート☆

2月26日(日)午後2時~ エントランスホール 当日の観覧料(一般300円)でお聴きいただけます

◆みんなのひろば

2月25日(土)午前10時~ もうすぐ楽しいひなまつり~おひなさまをつくろう~